

令和元年9月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

赤木 幸仁 議員

◇発達障がい児の進学及び社会参画にむけた取組について

- ・学校における発達障がい児の進学及び就職に向けた取組について伺いたい。

(教育長答弁)

中学校におきましては、生徒一人一人が、自らの生き方を考え主体的に進路を選択できるよう、キャリア教育を展開しており、発達障害の可能性のある生徒に対しましては、日頃から個別の教育的ニーズや困難さに対する指導上の工夫や手立てについて校内で共有し、組織的な教育活動に努めております。

高校進学に際しましては、高等学校と連携して、当該生徒の特性に応じた配慮を行うなど、不安なく受検に臨むことができるようにしております。また、高校入学後は、中学校からの引継ぎや情報交換を受け、生徒一人一人の特性に応じた教育支援を行うとともに、進学や就職に向けた進路指導においては、個別の面談を実施したり、必要に応じて長崎県発達障害者支援センター「しおさい（潮彩）」などの専門機関と連携したりしながら進路実現に努めるなど、切れ目のない支援を行っているところであります。